補装具費支給意見書

氏名					年	月	日 生	(歳)	
障害名およ	び原	因となった疾病・	外傷名	!						
1 P\$ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	244	11. Y T ~ N+1 A 11. Y 2 4A	A 46) - + 150	ケケーウィッチャ		/ +1+16 \right	₩\)~=+	N/z		
*障害者等の (□する・□			合的に支援するための法律施	仃守で正める特殊	の疾病	(雞柄	等)に該	≝		
障害・疾患										
や日内変!			るよう記載する。難病患者等について きが必要な場合は、迅速手続きが必要							
る。)										
							進行	了性疾患	:	
							j	該当		
								非該当	Í	
							支糸	涂定手	-続:	
								迅速		
								一般		
必要	処 方		(注:借受が必要な場合はその理由が明確となるよう記載する。)							
要と認										
め										
る 補										
装具										
	使月	 用効果見込み	け期間及び効果が明確と	ブ効果が明確となるよう記載する。)						
			1							
NTの併日ナ		使用場所	□屋内(家庭・職場・学校・施設) □屋外							
以下の種目を 処方する場合に 右欄を記載する	身体	座位能力(端座位)	□手の支持なしで座れる □手	の支持で座れる 口	座位不育	能(体幹	の支持を	要する)		
・車椅子、		移乗能力	□自立(立位移乗・横移動・正)	面移動)□介助(立	位移乗	・座位移	乗・抱え	上げ・リ	フト)	
・電動車椅子 ・姿勢保持	機	駆動能力	□駆動不能 □屋内のみ駆動可能 □屋内外の駆動可能							
装置	能	駆動方法	□全介助 □両上肢 □片手片							
	.ks 10	自動車への積載	□なし □自立(独力・車椅子科	積載装置) □介助	(人的分	助・ス	ロープ・	Jフト)		
上記のとおり意見する										
年		月 日								
病院又は診療所名										
		所 在 地								
		診療担当科名								
作成医師氏名										